

# ひめだ高志ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

NO.1051

15.3.25

## 2月定例会市議会報告



3月18日(水)2月定例会市議会が終わりました。日本共産党市議団は、市長が提案した58件の議案のうち41件に賛成、17件について森下さち子議員が反対討論で問題点を指摘しました。今号は、その反対討論の予算に関する内容について報告します。

### 社会保障・税番号制度

個人情報の漏洩や危険性があります。隣保館等

一般会計予算について、総務費中、情報システム管理費のS/E委託料2億5602万4千円は社会保障・税番号制度の導入に向けたものであり、個人情報情報の漏洩やプライバシー侵害の危険性があります。隣保館等

### 8つの特別会計・公営企業会計に反対

女性会館が周辺地域も含め、コミュニケーションセンターとして利用すべきだが運営が改善できません。以上の問題点があるため賛成できません。



フリーの人々 (834)  
フリーの前まで  
今年はまだ花粉症が二ない。ひよとしたら体質が変わったのか

しかし...  
ハは出ないのにメがいたい

鏡をみ目が赤い

心もすくもすくも

国民健康保険特別会計は、累積赤字も解消されたこと、昨年度2160万円引き下げ、から新年度も引き下げが期待されています。

## こんにちは 日本共産党のかとう直人です。

(その58)

### バス運賃割引署名

3月22日(日)の午後

和歌山県精神障害者団体連合会の「バス運賃割引の実施を」の4mの横断幕を掲げメンバーは名がJR和歌山駅前立ちました。

通行人に積極果敢に「署名をお願いします」と訴えるメンバーは実にたくましいのです。不慣れなハンドマイクで「精神障害者の僕達にもバス代が半額になったら仕事にも行きやすい」代わる代わる訴えもします。3年前に国土交通省も精神障



かとう直人 (県議予定候補)

害者も含めて割引実施をすすめるバス会社に連帯しており、県議会でも農村のり子議員が質問し、バス会社へ県から働きかけもありました。

署名集めに立ち上がり、たメンバー達はきつと、バス会社を動かし、割引制度を勝ち取り、新たな歴史のページを開いていくのでしよう。ひととき駅前を席巻した決してスマートではない署名行動に私は心打たれました。

生きる権利を守りひろげる活動を結果させるため、いっせい地方選挙で必ず勝ち抜く決意です。

待されたが引き下げないため反対。

土地造成事業特別会計は、昨年度売却はる区画のみで、新年度は10区画の取崩計画。

一般会計から当初予算の6億円を毎年の徳田の繰り入れがされているが、失政のツケを市民に転嫁する事業のあり方に賛成できません。

住宅改修資金・住宅新築資金・宅地取得資金の3つの交付事業特別会計は、満

納回收率が12%となつてます。計画的な返還を求めずあく放置してきたことが、現在の事態をおいたもので賛成できません。

駐車場管理特別会計は、先の見通しもなく過剰な利用予測で建設した駐車場の使用料収入を増やすことが考えられておらず反対。

介護保険特別会計は、10月から市直営の地域包括センターをなくすこと、65歳以上の基準保育料5813

田舎の600円引き上げをしようとしているが、高い保険料を引き下げるとき、後期高齢者医療特別会計

は、改定毎に保険料が上がるとの仕組が問題。市独自の減免の検討もないため反対。水道事業、工業用水事業は、新年度より多目的ダム法によって大滝ダムの固定資産税の負担が始まります。供用開始から負担しているダム管理費の倍近い金額です。水道会計に大きく

# 日本共産党

## 「戦争立法」は憲法違反

「戦争立法」は憲法違反という世評を前にした22日、NHK「日曜討論」で、日本共産党の小池晃副委員長は、自民・公明両党が正式合意した「戦争立法」について、

「戦時地域まで行って、武器使用するものだと批判。歴代自民党政権でもできなかったこと、いたものではない」として、明らかに違憲だ。国会提出は許すべからずと述べ、い、せい地方選で「戦争する国」にしたいのかという問題を正面から訴えていきたいと表明しました。

小池副委員長は「日本の安全」をいながらなぜ自公合意が「周辺事態法」から「周辺」という地理的制約をはずして、まっぴりかた、自衛隊が中東・ホルムズ海峡や地球の裏側まで行く危険性を指摘し、「これではまったく歯止めがなくなる」と批判しました。

影響するため、市は国に対し、この取柄を撤回するよう求めるべきですが、その実現が問題です。

# 今度は、6期めに挑戦します

4月3日(金)告示、12日(日)投票の県会議員選挙には、かとう直人さんが4月19日(日)告示、26日(日)投票の市会議員選挙には、私、ひめた高宏が候補します。どうかよろしくの願います。

# ひめた高宏 ニュース じぶらく休刊します。

「ひめた高宏ニュース」は、今号で今期の最終号となります。県会議員選挙が目前にせまり、続く市会議員選挙が終わるまで、作成する時間も掲載内容も大きく制限されるからです。今期は11年4月27日から今号まで毎週発行し4年間で79回発行。ふたたび本誌の様子をくわしく報告することができました。県会議員候補が途中、ふじ健太郎さんから、かとう直人さんに変更しましたが、おふたりは一面のエッセーを書いていただきました。

た。自作の4コマまんが「フシーの人々」も連載できました。赤旗出張所や配達のみならず、読者のみなさんのご協力により赤旗白曜版と日刊紙に折り込むことができました。ご協力いただきましたみなさんに感謝します。ご愛読いただいたみなさんにもお礼申し上げます。ありがとうございます。

# ひめた事務所が

カラーボックスが運び込まれ人も集まり室内も事務所らしくなってきました。